

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 211 2023年11月号



名前も形もユニークなホトギスです。宿根草ですが、毎年咲くように草取りに精を出しました。(10/31)



相談事は、お気軽にご連絡下さい

11月、早いもので冬の準備が急がれる頃となりました。岸田政権は物価高騰対策として、所得税減税等を打ち出していますが、内閣支持率は過去最低と報道されています。国民の多くは「政権維持のため」「減税の後には、大軍拡のための増税がある。」と見透かしています。日本共産党は以前から、消費税を減税すれば、物価が下がり、家計も中小企業も助かり、景気対策になると主張しています。政府は財源がないとして、社会保障費を削り、教育予算を渋ってきましたが、軍事費には湯水のようにつぎ込む姿勢です。岸田政権の2年間の軍事費拡大は2.5兆円。このお金があれば、大学学費を半額に、入学金をなくす、小中学校の給食費無償化、子ども医療費無料などを行うことができます。抜本的な転換が必要ではないでしょうか。

上田市においては来年度の予算編成方針が示され、編成作業が始まっています。日本共産党上田市議団では、毎年11月に来年度の「市政と予算に関する要望書」を市長に提出し、懇談しています。今年も11/29に行う予定で準備を進めています。また「上小・東御生活と健康を守る会」では、今年度から「事前に回答をもらって、市と懇談したい。」との申し入れを行い、すでに要望書は提出済みです。

10月は視察研修等多い月でした。(裏面にまとめました) 12月上田市議会は11/27開会予定です。(11/1)

9月市議会決算特別委員会市民建設分科会の審査から

○真田有線放送電話撤去関連事業

- ・今年度の撤去作業経費見込みは1億733万円余。経費精算後の残高は3億円程度の見込み⇒地域振興事業基金(持ち寄り基金)に積み立て予定
- ・今後の情報伝達手段は、多様化、多重化を図っていく。自動受信できるタブレット端末(アプリケーションの導入)等検討していく。

○上田市地域振興事業基金について

- ・平成18年3月合併時に創設
- 新市造成分【合併特例債を活用】 36億5,400万円
- 各市町村からの持寄り基金 13億3,000万円
- ・令和5年3月末時点の残高
- 新市造成分 31億4,119万円余
- 各市町村からの持寄り基金 7億6,335万円余
- 旧上田市 2億901万円余
- 旧真田町 7,895万円余
- 旧武石村 2億688万円余
- 旧丸子町 2億6,849万円余

*旧町村では、公共施設建設等に活用していますが、旧上田市は、1円も使っていません。「旧上田市の公共施設は全市的な施設のため・・・」といった答弁をされていますが、合併特例債を活用して様々な施設整備がされました。

10/28 国保改善運動交流集会(松本市)に参加

今年も長野県社会保障推進協議会・国保部会による集会が行われました。この集会時には毎年、長野県保険医協会による全県の「市町村国保アンケート結果」を頂くことができ、大変助かります。私は今年3月議会でも国保について質問していますが、今回2点分かったことを報告します。

- ① 上田市の昨年度の短期保険証の発行は、1か月から6か月まで1,278件だったが、今年度は6か月のみで970件となった。まだ県内で一番多い状況ですが、担当部署の努力を評価し、引き続き改善を求めます。
- ② 子どもの均等割り額の軽減について求めています。県の基準統一に向けて、市独自は難しいという答弁です。講師に質問したところ、「厚労省も『地方独自の取り組みは阻害すべきでない。』としている。」とのことで、引き続き提案したいと思います。



愛知県社会保障推進協議会副議長の澤田さんが、名古屋市の国保料引き下げの実践例について、話されました。

10月8日、真田の郷防災講演会。宇津木博士の真田地域のわかりやすい分布図です。



10月10、11日上田市東御市真田共有財産組合議会の視察。東御市のバイオマス発電所、流山市の中学校、木材加工工場等4か所。写真は木更津工場の東信のカラマツの前です。



9月16日の豪雨災害で、赤井地区のリンゴ畑も大きく崩れました。国の補助事業査定の準備が進められています



10月14日、今年も早くも菅平高原の冬山開きが行われました。アイスクラッシャーを導入して、早く営業を始められる予定です。

前号からの活動報告

- 10/14 菅平高原冬山開き
- 10/15 山本宣治記念碑前祭、記念講演会
- 10/16 議会報告会動画収録
- 10/19・20 議員定数研究委員会行政視察(栃木市・白河市)
- 10/21 上田市平和祈念事業【DVD、被ばく体験伝承講話】
- 10/23 上田駅前宣伝
- 10/24 環境・エネルギー議員連盟視察【所沢市】
- 10/25 生存権裁判傍聴(群馬県前橋地方裁判所) 上小・東御生活と健康を守る会事務局会議
- 10/26 市民建設委員会協議会 生活相談
- 10/28 国民健康保険改善運動交流集会(松本市)
- 10/30 上田市東御市真田共有財産組合議会
- 10/31 議員定数研究委員会 鎌倉市議会歓迎交流会

これからの予定(11/1現在)

- 11/1 竹室神社本殿の市文化財指定に関わる説明会
- 11/3 9条の会スタンディング
- 11/6 上田駅前宣伝
- 11/8 党全県議員会議(松本市)
- 11/9 上田市議会テーマ別車座集会(市役所)
- 11/13 上小・東御生活と健康を守る会理事会
- 11/14 真田中生を語る会

10月15日、別所温泉にある山本宣治記念碑の前祭が行われました。京都山宣会からも参加されていました。



10月25日、前橋地裁で行われた、生活保護基準引き下げ違憲処分取り消し等請求事件の裁判を、金井県生健会会長と、小林長野生健会理事と傍聴しました。大勢参加していました。



10月24日、上田市環境・エネルギー議員連盟で、埼玉県所沢市へ視察に行きました。市が51%出資して、地域新電力会社が設立されています。

我が家の庭だより

去年の11月号のこの欄には「すつかり寒くなり、今畑にあるのは、霜が降りても負けない、キャベツ、白菜、スティックブロッコリー、大根などです。人参はぼつぼつ収穫しなければと思っています。」と書いていました。ぼつぼつ物が畑にあります。今年はまだピーマン類が青々としていて、そのままにしています。大きくはなりません。白菜はしっかりと巻いている物もあり、ブロッコリーはようやくできてきました。人参は少しずつ収穫しています。10月中旬には、長男が熱心に栽培したサツマイモを収穫しました。1歳の孫も大事そうに芋を持っています。泥んこでも楽しそうでした。



10月下旬は、玉ねぎの苗を植える頃です。玉ねぎは息子たちの家でも、たくさん使うので、今年は去年の倍ぐらい植えました。10月21日のJA祭りには大勢の方が並んで苗を買っていました。中一の孫も手伝いにきてくれて、早く終わりました。



大きく育った里芋もそろそろ収穫の時期でしょうか。8本もあり、力仕事ですので、皆でやろうと思います。花豆もぼつぼつ枯れてきたので、今年はこの位収穫できるか楽しみです。今年も野沢菜まつりが、11月25・26日、いつもの竹室の圃場で予定されています。ご案内はがきも発送しますが、お出かけください。